

記載例

様式第2号の2（第10条関係）

事業計画書

1 申請者の概要 《申請時点において ☐ 第二創業済 ☒ 第二創業前》

(1) 申請者

ふりがな 氏 名 (代表者氏名)		〇〇〇 〇〇 〇〇 〇〇		開業・法人設立日		〇〇年 〇月 〇〇日	
ふりがな 法人名又は屋号		〇〇〇〇〇 〇〇〇〇					
資本金（出資金）		10,000千円 (うち大企業からの出資： —千円)		従業員数		30名 (うちパート・アルバイト： 5名)	
代表者	承継前	ふりがな 氏 名	〇〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	生年月日 (年齢)	〇〇年〇月〇〇日 (〇〇 歳)
		ふりがな 氏 名	〇〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	生年月日 (年齢)	〇〇年〇月〇〇日 (〇〇 歳)
	承継後	職 歴	〇〇年〇月		(株)〇〇 商品企画担当として4年間勤務		
			〇〇年〇月		個人開業（屋号△△）、〇〇の販売を行う店舗をオープン		
		〇〇年〇月		(株)〇〇に入社 新商品開発部長として、現在に至る。			
承継日（予定日）		〇〇年〇月〇〇日 (事業承継して、市内で新事業・新分野へ進出した日又は予定日を記載すること。申請年度の2月末日までに事業承継する必要があります。)					
連絡先住所等		〒〇〇〇-〇〇〇 さぬき市〇〇町〇〇		事業実施責任者名		〇〇 〇〇	
				TEL/ FAX		〇〇〇〇〇〇/〇〇〇〇〇〇	
				E-mail		〇〇〇@△△. j p	
				URL		http://〇〇〇	

業種（日本標準産業分類細分類を記載）	現在	自動車部品・付属製造業	承継後の新事業	その他の航空機部品・補助装置製造業
承継後の所在地（予定地）	〒〇〇〇-〇〇〇 さぬき市〇〇町〇〇			
新事業に要する許認可・免許等（必要な場合のみ記載）	許認可・免許等名称： 取得見込み時期：			

(2) 株主等一覧表（出資比率が高い者から記載し、欄が不足する場合は適宜追加してください。）

株主(出資者)名	所在地	大企業	出資比率	株主(出資者)名	所在地	大企業	出資比率
1. 〇〇 〇〇	〇〇市	<input type="checkbox"/>	20 %	2. 〇〇 〇〇	〇〇市	<input type="checkbox"/>	15 %

(3) 役員一覧（法人のみ。監査役を含む。※は、他社の役員又は職員を兼ねている場合のみ。）

ふりがな 氏名	生年月日	性別	会社名※	大企業※	役職名※
1. 〇〇 〇〇	〇〇年 〇月 〇〇日	<input checked="" type="checkbox"/> 男、 <input type="checkbox"/> 女	△△△	<input type="checkbox"/>	代表取締役
2. 〇〇 〇〇	〇〇年 〇月 〇〇日	<input type="checkbox"/> 男、 <input checked="" type="checkbox"/> 女		<input type="checkbox"/>	

(4) 経営状況表（直近2期分の全体の実績を記載してください。）

	〇年〇月～〇年〇月期	〇年〇月～〇年〇月期
売上高	40,000 千円	42,000 千円
経常利益	4,000 千円	4,200 千円
資本合計（資本の部の合計額、法人のみ記入）	3,800 千円	4,000 千円
借入金（長期借入＋短期借入）合計	10,000 千円	9,000 千円
従業員数（〈 〉は、うちパート・アルバイト数）	10 人 〈 4 人〉	10 人 〈 4 人〉

2 事業内容（事業全体について、詳しく記載してください。枠に収まらない場合は適宜広げてください。複数ページになっても構いません。）

① 事業の概要

●《事業計画【第二創業】等記入要領》に則して記入してください。

② 新分野進出・新事業展開を行う動機・きっかけ及び将来の展望

●《事業計画【第二創業】等記入要領》に則して記入してください。

③ 事業の知識、経験、人脈、熱意

●《事業計画【第二創業】等記入要領》に則して記入してください。

④ 事業の具体的な内容（独創性、実現可能性、収益性、継続性、地域活性化への波及効果について記載してください。）

●《事業計画【第二創業】等記入要領》に則して記入してください。

⑤ 本事業全体に係る資金計画（資金調達の確実性）（新事業の立ち上げ（準備から補助事業期間の終了までの間）に必要な全ての資金と調達方法を記載してください。）（単位：千円）

必要な資金		金額	調達の方法	金額
設備資金	(内容)		自己資金	2,722
	保証金	500	金融機関からの借入金	
	事務所内装工事	1,500	(調達先)	
	〇〇、〇〇等の機械装置	3,000	〇〇銀行〇〇支店	5,000
	〇〇、〇〇等の備品	500		
運転資金	設備資金の合計	5,500	その他（本事業の売上金、親族からの借入金等）	
	(内容)		(内容)	
	人件費（5名、5ヵ月）	2,000	売上から充当（主に〇〇〇の売上）	2,000
	事務所家賃（5ヵ月）	1,200	父親からの借入	2,000
	商品仕入（5ヵ月）	1,500	補助金交付申請額	
運転資金	光熱費（10ヵ月）	390	(補助金は補助事業期間終了後に審査等を経てお支払する形となりますので、補助金支払いまでの間、応募者ご自身で補助金交付申請額相当額を手当していた	
	旅費	300	だく必要があります。その手当方法について、下表《補助金交付申請額相当額の手当方法》に記載してください。）	500
	広告宣伝費	1,000		
	その他（主に〇〇）	332		
	運転資金の合計	6,722		
合 計		12,222	合 計	12,222

資金調達方法の説明

●《事業計画【第二創業】等記入要領》に則して記入してください。

【金融機関からの外部資金の調達見込みについて】

- ☐ 既に調達済み
- ☒ 補助事業期間中に調達見込みがある
- ☐ 将来的に調達見込みがある
- ☐ 調達の予定はない

《補助金交付申請額相当額の手当方法》（単位：千円）

方法	金額
自己資金	
金融機関からの借入金（調達先：〇〇銀行〇支店）	500
その他（調達先： ）	
合計額	500

⑥ 事業スケジュール

実施時期	具体的な実施内容
1 年目	<p>○年○月～○月 事務所改装の準備</p> <p>○年○月～○月 仕入先・外注先との打ち合わせ（○○に係る調査）</p> <p>○年○月～○月 事務所改築工事期間</p> <p>○年○月～○月 設備設置</p> <p>○年○月 稼働開始（○○を月間○個生産）</p> <p>○○○○○○○</p>
2 年目	<p>○○○○○○○</p> <p>○○○○○○○</p>
3 年目	<p>○○○○○○○</p> <p>○○○○○○○</p>

⑦ 売上・利益等の計画

	1 年目 (○年1 0月～○年3 月期)	2 年目 (○年4 月～○年3 月期)	3 年目 (○年4 月～○年3 月期)
(a) 売上高	15, 000 千円	17, 000 千円	20, 000 千円
(b) 売上原価	5, 000 千円	5, 500 千円	6, 000 千円
(c) 売上総利益(a-b)	10, 000 千円	12, 500 千円	14, 000 千円
(d) 販売管理費	8, 000 千円	8, 500 千円	9, 000 千円
営業利益(c-d)	2, 000 千円	4, 000 千円	5, 000 千円
従業員数	5 人 (うちパート・アルバイト 2 人)	6 人 (うちパート・アルバイト 2 人)	7 人 (うちパート・アルバイト 3 人)
積算根拠 <div>別添添付でも 構いません。</div>	<p>【売上高】</p> <ul style="list-style-type: none"> 商品 A(販売先：一般個人) 単価○円×○個/日×営業日数＝○円 商品 B(販売先：一般個人（通販）) 単価○円×○個/日×営業日数＝○円 <p>【売上原価】</p> <ul style="list-style-type: none"> 原価率○%、算定根拠（業界平均など） 主な仕入先：○○ <p>【販売管理費】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人件費 従業員 3 人（○円/月×月数） パート 2 人（時給 1 千円、6 時間/日） ○円/時間×○時間×日数×○＝○円 店舗借入費 ○円/月×○月＝○円 設備リース 光熱費 広告宣伝費 等 	<p>【売上高】</p> <ul style="list-style-type: none"> 商品 A(販売先：一般個人) 単価○円×○個/日×営業日数＝○円 商品 B(販売先：一般個人（通販）) 単価○円×○個/日×営業日数＝○円 <p>【売上原価】</p> <ul style="list-style-type: none"> 原価率○%、算定根拠（業界平均など） 主な仕入先：○○ <p>【販売管理費】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人件費 従業員 4 人（○円/月×月数） パート 2 人（時給 1 千円、6 時間/日） ○円/時間×○時間×日数×○＝○円 店舗借入費 ○円/月×○月＝○円 設備リース 光熱費 広告宣伝費 等 	<p>【売上高】</p> <ul style="list-style-type: none"> 商品 A(販売先：一般個人) 単価○円×○個/日×営業日数＝○円 商品 B(販売先：一般個人（通販）) 単価○円×○個/日×営業日数＝○円 <p>【売上原価】</p> <ul style="list-style-type: none"> 原価率○%、算定根拠（業界平均など） 主な仕入先：○○ <p>【販売管理費】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人件費 従業員 4 人（○円/月×月数） パート 3 人（時給 1 千円、6 時間/日） ○円/時間×○時間×日数×○＝○円 店舗借入費 ○円/月×○月＝○円 設備リース 光熱費 広告宣伝費 等

3 ビジネスプランコンテストの受賞や他の補助金等の実績説明

(該当案件がある場合のみ記載)

<ビジネスプランコンテストの受賞実績>

①コンテストの名称	〇〇ビジネスコンテスト
②主催/後援	〇〇信用金庫／〇〇市
③受賞した内容	〇〇〇〇 (添付資料有)
④受賞時期	平成〇年〇月

<他の補助金等の交付を受けた実績>

①補助金・委託費名称	「実施中」〇〇補助金
②事業主体(関係省庁等)	〇〇省
③テーマ名	〇〇〇に係る研究
④実施時期/補助金等金額	〇年〇月～〇年〇月/ 3,000 千円